

令和5年度 第1回 舞阪中学校 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月11日（木） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 舞阪中学校 1階 会議室
- 3 出席委員 渡邊 東一、鈴木 孝一、江間 雅尾、河合 數馬、小内 正枝、片桐 美恵子、佐々木 雄一
- 4 欠席委員 鈴木 明日香
- 5 オブザーバー 河合 一徳（舞阪協働センター副所長）
- 6 学 校 中村 真由美（校長）、松下 宏幸（教頭）、鈴木 朱美（教務主任）、大谷 建（生徒指導主事）小柳 有希（CS担当職員）、宮崎 友貴（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 宮崎 友貴
- 9 議長の選出
議長は前回会議（昨年度第4回）の経緯より、佐々木委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 学校運営の基本方針について
- (2) 舞阪中学校いじめ防止基本方針について
- (3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

11 会議記録

司会の小柳CS担当職員から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校運営の基本方針について

議長の指示により、中村校長から、別紙資料に基づき、今年度の学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・基本方針については賛成である。コロナが2類から5類へ移行したが、現在の3年生はコロナ禍の中で過ごしてきた。人との関わりや縁は、学校や家庭ではできても、地域などではつながらることができていない。将来生きていくためにアフターコロナでどのような応援ができるか考えていきたい。（鈴木委員）
- ・現在、部活動にはどのくらいの生徒が入部しているのだろうか。地元の祭りの中体連の大会が重なり、子どもが祭りに参加できない。本当は子ども達が祭りの中心になって欲しい。（河合委員）
→ 今年度1年生は部活未加入で学外のクラブにも入っていない生徒は全体の8%。サーフ

イン、サッカー、硬式野球をしている生徒がいて、クラブがあるため部活には入らないという生徒もいる。中体連の大会は6/17がスタートで、6/24・25が最も競技数が多い。(中村校長)

- ・コロナによってできなかった行事が復活することは良いこと。ただ、先生方が忙しくなりすぎないように、コロナ前に充実していたエッセンスは残しつつ、配慮しながらやることが大切である。(渡邊委員)
- ・校内まなびの教室ができ、子どもの居場所が増えたことは救いになる。(江間委員)
- ・現在、どのような部活動があるか。(片桐委員)
 - 陸上・軟式野球・バスケットボール(男女)・バレーボール(男女)・卓球(男女)・吹奏楽・ボランティアの10部活動がある。(中村校長)
- ・地域交流として、入学式と卒業式の来賓に町の自治会長や民生委員など子どもを見守っている方々を呼べるといい。(片桐委員)
 - 今年度の入学式は教育委員会からの通達に従った対応であった。(中村校長)
- ・先生方がゆとりを持って生徒に接することができるよう、多忙化を解消し、本当にやりたいことができるとうい。(片桐委員)
- ・校則の見直しについて、制服にスラックスは必要だろうか。(片桐委員)
 - 大変難しい問題。ジェンダーを考慮するだけでなく実用性の観点からも考える必要がある。ジャージも活用していきたい。(中村校長)
- ・親から見るとジャージで過ごしていることが多い。兄が使った制服を弟が利用できるのも、制服は変わらないと助かる。基本方針は賛成。まなびの教室は大変良い取り組みで、これをきっかけに登校できる子どもが増えるとよい。(小内委員)
- ・地域として職場体験に協力できたらと思う。(佐々木委員)

協議の結果、中村校長の学校運営基本方針は、全員異議なくこれを承認した。

(2) 舞阪中学校いじめ防止基本方針について

大谷生徒指導主事から、別紙資料に基づき、舞阪中学校のいじめ防止基本方針について説明があった。委員からの発言は、以下の通りである。

- ・いじめにあっている子は声をあげられない現実がある。ネット社会になってからいじめを可視化できない。一番大切なのは子どもが安心していられる居場所である。子どもが少なくなってきたのは事実であり、どうしたら子どもを救えるか、真剣に考えていかないといけない。(鈴木委員)
- ・組織的には整然としていてよいと思うが、家庭や学校、社会も忙しすぎるため、子どもと向き合うために「子ども優先」という意識を持たないといけない。(渡邊委員)
- ・いじめを見つけにくい現状で対応してくれている先生方に感謝。10周年となる舞阪中学校のキャラクター「いじめ茶だめマン」を活用したい。(小内委員)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

松下教頭から、別紙資料に基づき、夢育やらまいか事業に対する意見書（案）について説明があり、委員は全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

小柳1年学年主任（CS担当職員）から、今年度1年生の入学後から現在までの様子について報告があった。また、鈴木教務主任から、学校全体の様子と実施した行事について説明があった。

宮崎CSディレクターから、次回の会議は、令和5年7月6日（木）午後2時から1階会議室で開催する旨の報告があった。

第2回議長の選出について、渡邊委員が務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。